

# へきけんニュース

2005年3月25日発行 第37号

北海道教育大学へき地教育研究センター  
〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地  
TEL:0126-32-0208 FAX:0126-32-0259  
E-mail hekiken@iwa.hokkyodai.ac.jp  
http://reiw.iwa.hokkyodai.ac.jp/hekiken

## 平成17年度「へき地教育研究計画」の募集

へき研の事業費による「へき地教育研究計画」を下記のように募集します。  
研究計画の申請

\* 研究課題は、次の3つの領域に属するものとします。

- ・ へき地・小規模校教育に関する基礎的・理論的研究
- ・ へき地・小規模校教育に関する実践研究（実践報告を含む）
- ・ へき地・小規模校教育にかかわる地域研究

\* 計画書の請求は、へき研事務室（内線55-208）までお問い合わせ  
ください。なお、へき研ホームページでも掲載しています。

\* 計画書には、研究目的・内容を具体的に記入してください。  
また、「へき地・小規模校教育の発展に資する本研究の意義」を明記して  
ください。

\* 経費の項目は、「備品・消耗品・旅費・その他」です。

\* 申請額の上限は、20万円の予定です。

\* 計画書（1部）は、4月末までに、へき研事務室に提出してください。

研究計画の採否

\* 予算示達を受けて、7月初旬をめどに決定します。

研究成果の提出

\* 研究成果は、次年度の紀要『へき地教育研究』第61号に投稿していただ  
きます。原稿の締め切りは、平成18年5月末です。

## 研究紀要『へき地教育研究』第60号の投稿締め切り

(1)平成16年度に採択された研究計画の成果の投稿締め切りは、平成17年5月  
末です。『へき地教育研究』執筆要項に基づいて、紀要原稿提出用紙を添付の  
上、へき研事務室に提出してください。所定の提出用紙は、へき研ホームペ  
ージでも掲載しております。

(2)研究費の配分を受けていない方からの投稿も歓迎します。詳細は、へき研事  
務室にお問い合わせください。

## 紀要『へき地教育研究』第59号の発刊について

『へき地教育研究』第59号を、へき研創立50周年記念号として刊行しました。本誌は全教員に配付しておりませんので、ご希望の方はへき研事務室までご連絡ください。なお、本誌の残部は希少ですが、「巻頭言・50年小史・特別寄稿・ワークショップ記録」を別刷した『50周年特別号』があります。

### 目次

へき地教育研究第59号 50周年特別号(2004年12月)

#### 巻頭言

北海道のへき地教育の名実共のセンターに！

村山 紀昭

へき研50年小史 現在、へき地教育研究センターとして

村田 文江

#### 特別寄稿

だれが、へき地・小規模校教育を支えるのか  
教育の原点からの発信を  
沖縄県のへき地校における幼少中の連携

有馬毅一郎  
辻本 政壽  
藪 周二

#### へき研ワークショップ 記録

へき地・複式教育における教員研修のあり方 教員養成大学の役割をさぐる

#### 論文

道東の学校現場ではどのような教育情報が求められているか

佐々木 宰

へき地小規模校経営の特性と学校管理職の役割

玉井 康之

道東地方の小・中学校における毎月測定値を用いた発育の基礎的研究

岡安多香子・山田 玲子・西川 武志・荒島真一郎

小学校複式理科カリキュラムの現状とモデル作成

柳田 英俊・田中 実

へき地指定学校における技術科教育実践の実態調査研究(3)

北海道東北部の実態調査

阿部 二郎・井川 大介

地域特性を生かした総合学習教材(染色)の検討

山口江利子・小松恵美子・森田みゆき

小中併置校における「情報を駆使した学び」と「体験的な学び」による

教育課程編成と社会科授業実践

鈴木 義樹・深谷 久美・安藤 豊

へき地保育所の受容的保育環境に関する発達臨床心理的アプローチ

「気になる子ども達」に対する保育者の保育姿勢の分析を通して

後藤広太郎・高久 宏一・後藤 守

#### へき地教育研究センター活動状況

へき地教育研究センター運営委員・研究員等

北海道教育大学へき地教育研究センター規則

## 紀要「へき地教育研究」編集内規を改正

3月1日の第4回運営委員会において、紀要「へき地教育研究」編集内規を改正しました。下線部が改正した箇所です。

### 編集内規

#### 【目的】

- 第1条 「へき地教育研究」(以下「へき研紀要」という)は、北海道教育大学のへき地教育に係る研究・調査の成果を掲載し、あわせて本学へき地教育研究センターの当該年度の研究活動報告を行う。
- 2 掲載された論文は、原則として電子化し、本センターウェブサイト等のコンピュータ・ネットワーク上に公開する。ただし、紀要に投稿しようとする者(以下「著者」という)は、コンピュータ・ネットワーク上での公開を拒否することができる。

#### 【発行の時期】

第2条 へき研紀要の発行は、年1回、11月末を原則とする。

#### 【へき研紀要編集委員会】

- 第3条 へき研紀要を編集するために、各校の研究員から1名を選出して構成するへき研紀要編集委員会(以下「編集委員会」という)を置く。
- 2 編集委員会は、第1条の目的にそって編集方針を協議し、受理した原稿の採否を審議する。
- 3 編集委員会は、原稿記載上の注意事項、投稿にあたっての留意事項、および印刷の体裁、その他編集上必要なことを決定する。
- 4 編集委員会は、特別プロジェクト研究の報告書についての編集も行う。

#### 【投稿者および投稿手続】

- 第4条 へき研紀要に投稿できる者は、本学教員、およびその推薦を受けて編集委員会が適当と認めた者とする。
- 2 投稿件数は、1件とする。
- 3 著者は、4月末までに題目を各校編集委員を通して編集委員会に提出するものとする。
- 4 著者は、編集内規および執筆要項にしたがい、5月末までに完成原稿を編集委員会へ提出する。

#### 【投稿原稿】

- 第5条 投稿原稿は、へき地・小規模校教育に係る研究論文(学術論文としての規模を有するもの)、研究ノート、その他研究活動に関するものとする。
- 2 研究論文、研究ノートは、次の3つの領域に属するものとする。
- へき地・小規模校教育に関する基礎的・理論的研究
  - へき地・小規模校教育に関する実践研究(実践報告を含む)
  - へき地・小規模校教育にかかわる地域研究
- 3 投稿原稿は、未発表のもので、かつ内容がオリジナルなものであることとする。
- ただし、既に口頭発表されているものであっても差し支えない。
- 4 原稿の枚数は、原則として1篇につき400字原稿用紙(横書き)100枚以内とし、刷り上がり頁数(図・表・写真を含む)は、20頁以内とする。
- なお、1頁は、2段組・25字×47行(2,350字)とする。

#### 【校正】

- 第6条 校正は、原則として2校まで著者が行うものとし、校正中の原稿の改変・追加は認めない。
- 2 著者は、受領した校正刷を10日以内に各校の編集委員を経て、編集委員会に返送するものとする。

#### 【別刷】

- 第7条 論文別刷は、50部までを無償とし、これを越える部数(50部単位)は、著者の負担とする。
- 附則 この内規は、平成14年4月1日から施行する。
- 附則 この内規は、平成15年2月27日から施行する。
- 附則 この内規は、平成17年3月1日から施行する。

# ホームページ更新によるデータベースの紹介について

このたび、本センターのホームページを更新しました。北海道へき地複式教育連盟による、“平成16年度研究主題一覧および指導形態集計”など公開しております。

ホームページアドレス：【<http://reiw.iwa.hokkyodai.ac.jp/hekiken/>】

北海道教育大学  
へき地教育研究センター  
The Rural Education Institute  
Hokkaido University of Education

郵便番号 068-8642  
岩見沢市緑が丘2丁目34  
TEL.0126-32-0208  
Fax.0126-32-0259  
E-mail [hekiken@iwa.hokkyodai.ac.jp](mailto:hekiken@iwa.hokkyodai.ac.jp)

0006:106 (since 2003.3.28)

home

## 北海道へき地複式教育研究連盟

平成16年度研究主題一覧および指導形態集計 **NEW**

[北海道へき地複式教育研究連盟HP](#)

[全道へき地複式教育研究大会開催状況](#)

昭和27年に開催の「第1回 全道単複式教育研究大会 空知大会」から、平成15年開催の「第52回全道へき地複式教育研究大会 渡島大会」までの間

[由来や経緯]  
[シンボルマークについて](#)

[へき地教師の歌](#)  
[「太陽になろう」について](#)

作成: 平成15年5月31

■センターの研究活動

- へき研活動状況
- 研究計画／研究紀要
- へき研ニュース
- 複式指導の手引き
- 〈道研との共同研究〉[移す守地研](#)
- 刊行物 **NEW**
- データベース
- 山村留学関係
- 掲示板

■道内外の教育実践

- 教育実践情報
- 全道へき地複式教育研究連盟
- NEWS**
- 各支庁別
- へき地複式教育研究大会
- 教育実践研究発表大会
- 全国へき地複式教育研究大会
- (工事中です)

■教育実習

- 岩見沢校
- 訓路校

■センターの運営

- 研究員
- 臨時研究員

■リンク

- 道内へき地小規模校
- 道内山村・海浜留学実施校
- 北海道立教育研究所